

平成23年度版

カレンダー

カレンダーの活用方法について（活用例）

- A3サイズで印刷して職員室に掲示する。
- A3またはA4サイズで印刷して、家庭配付する。
- 親子で呼びかけたい言葉について話題にしてもらったり、めあてを決めて取り組んでももらったりする。
- A3サイズで印刷して教室掲示する。

① めあて（活用例）

- 学級、児童・生徒それぞれが、呼びかけたい言葉に添っためあてを決めて取り組む。

② できたかな？（活用例）

- 1月毎に学級や自分のめあてについて、どこまでできたか、または、取り組んだ感想などを記入する。

③ カレンダー枠（活用例）

- 学級では…学校の行事、クラスメートの誕生日、学級の特別な予定などを記入する。
- 家庭では…家族の誕生日、予定などを記入する。
- その日その日にめあてができたかどうかを記入する。
- 行事（音楽会、体育大会、卒業式）等、目標とする日までの残りの日数を書き込む。

④ 実践例

- 興味のある取組については、実践校HP等で詳しく調べ、活用できる部分を取り入れる。

○ 実践例提供校

文部科学省指定 道徳教育実践研究事業

平成20・21年度

春日井市立高座小学校

蒲郡市立大塚中学校

平成21・22年度

犬山市立犬山西小学校

豊田市立四郷小学校

美浜町立野間中学校

愛知県指定 道徳教育推進事業

平成22年度

岡崎市立南中学校

一宮市立北方小学校